

美作歴史資料館及び美作市女性活動推進センター利活用に関する サウンディング型市場調査 実施要領

1. 調査の目的

美作市では、地域の歴史的・文化的資源である「美作歴史資料館」と、隣接する「美作市女性活動推進センター」について、両施設を一体的に捉え、民間事業者等のノウハウや創意工夫を活かした新たな利活用の可能性を検討しています。

美作歴史資料館は、大正10年（1921年）に建築された擬洋風建築であり、昭和62年に美作市指定文化財に指定されています。一方、施設の老朽化や内部の損傷等により現在は休館しており、今後、歴史的・文化的価値を保存しながら、新たな用途で活用していくことが課題となっています。

また、隣接する美作市女性活動推進センターについても、現在の利用は限定的となっており、美作歴史資料館とあわせた一体的な利活用が期待されています。

令和8年度からは、地域住民等による「旧中国銀行跡を考える会」が発足するとともに、近隣の岡山県立林野高等学校とも連携し、地域住民や高校生の意見を取り入れながら、将来の利活用について検討を進めています。

本調査は、民間事業者等との対話を通じて、事業への関心や参画可能性、実現可能な事業内容、官民の役割分担、事業条件等について幅広く意見・提案を求め、今後の事業計画及び事業手法の検討に活用することを目的として実施するものです。

2. 対象施設

以下に対象施設の概要を示します。

（1）美作歴史資料館

項 目	内 容
所 在 地	岡山県美作市林野225
竣 工	大正10年（1921年）
構 造	木骨レンガ造 ※詳細は今後調査予定
規 模	擬洋風建築・平屋建て（吹抜け）
建 築 面 積	62.82㎡
延 べ 面 積	58.32㎡
敷 地 面 積	女性活動推進センター敷地内(1,073㎡)
文化財指定	美作市指定文化財
用 途 地 域	都市計画区域（近隣商業地域）
現在の状況	休館中



(2) 美作市女性活動推進センター

項 目	内 容
所 在 地	岡山県美作市林野226
竣 工	平成元年（1989年）
構 造	RC造
規 模	切妻平屋建て
延 べ 面 積	約79㎡
敷 地 面 積	約1,073㎡（美作歴史資料館を含む）
文化財指定	美作市指定文化財
用 途 地 域	都市計画区域（近隣商業地域）
現在の状況	地域の集会等に利用



3. 想定する利活用の方向性

本市では、美作歴史資料館及び美作市女性活動推進センターについて、歴史的・文化的価値を継承しながら、地域住民、高校生、来訪者等が日常的に訪れ、交流できる地域拠点としての活用を目指しています。

これまでの地域住民へのアンケートや「美作歴史資料館利活用を考える会」、高校生等との意見交換では、主に以下のような利活用アイデアが挙げられています。

例①：カフェ・飲食スペース

学生の勉強やバス待ち、地域住民の交流など、気軽に立ち寄り滞在できる飲食・交流スペース

例②：交流・イベント・集会スペース

地域の集会や小規模イベント等に利用できる、多世代の交流・活動スペース

例③：展示・アート・ギャラリー

地域の歴史・文化や、市民の絵画、書、写真、手芸等を展示・発信するスペース

例④：歴史・観光情報の発信

建物の歴史的・文化的価値を伝えるとともに、地域の歴史や観光情報等を発信するスペース

例⑤：子ども向け体験・交流スペース

昔遊びや親子向けイベント等、子どもが遊び、学び、地域と交流できるスペース

例⑥：音楽・演劇等の文化活動

音楽鑑賞や演奏、合唱、小規模な演劇等、文化・芸術活動に利用できるスペース

例⑦：学習・ワークスペース

学生の自習や学校帰りの滞在、パソコン作業等に利用できるスペース

例⑧：習い事・カルチャースクール

書道、手芸、生け花、スマートフォン教室等の講座やワークショップに利用できるスペース

これらは現時点での利活用アイデアであり、導入する機能や事業内容を決定したものではありません。すべての機能を導入することを前提とするものでもなく、上記以外を含め、民間事業者等のノウハウや創意工夫を活かした幅広い提案を期待しています。

また、2施設については、それぞれの建物特性等を踏まえ、施設ごとに機能を分担しながら一体的に活用・運営することも想定しています。

4. 調査対象者

本調査は、本施設の利活用に関心を有する法人、個人事業主、団体等を対象とします。

5. サウンディングの主な対話項目

本調査では、主に次の事項についてご意見をお聞きます。

- (1) 事業への関心・対象施設の市場性
- (2) 想定される利活用内容
- (3) 事業スキーム・事業期間
- (4) 官民の役割分担・施設改修範囲
- (5) 想定する事業収支・費用負担
- (6) 地域との連携・運営体制
- (7) 公募条件等
- (8) その他

6. サウンディングの実施スケジュール

(1) 実施スケジュール

サウンディング調査は、以下のスケジュールで実施いたします。

項 目	スケジュール
実施要領、事業概要書の公表	令和8年8月28日（金）
現地見学会参加申込の受付締切	令和8年9月7日（月）
現地見学会の実施	令和8年9月9日（水）
ヒアリング参加申込の受付締切	令和8年9月18日（金）
ヒアリング実施期間	令和8年9月24日（木）、25日（金）

(2) 現地見学会の参加申込

本調査に先立ち、対象施設の現況を確認いただくため、現地見学会を開催します。参加を希望する場合は、令和8年9月7日（月）17時までに、下記の記載事項を電子メールにてご連絡ください。

申込期限	令和8年9月7日（月）17時まで
実施日時	令和8年9月9日（水）11時30分～12時00分
集合場所	現地集合（車でお越しの場合は、敷地内に駐車してください。）
申込方法	下記の記載事項を電子メールにてご連絡ください。
提出先	「8. お問い合わせ・提出先」に記載の電子メールアドレス
記載事項	事業者名、担当者の所属・役職・氏名、電話番号、メールアドレス、参加予定人数、参加予定者氏名

(3) ヒアリング参加申込

ヒアリングへの参加を希望する場合は、令和8年9月18日（金）17時までに、下記の記載事項を電子メールにてご連絡ください。ヒアリングは、対面（美作市役所）又はWEBでの実施を予定しています。

申込期限	令和8年9月18日（金）17時まで
実施方法	対面（美作市役所）又はWEB
実施日時	令和8年9月24日（木）、25日（金）にて、1事業者60分程度
申込方法	下記の記載事項を電子メールにてご連絡ください。
提出先	「8. お問い合わせ・提出先」に記載の電子メールアドレス
記載事項	事業者名、担当者の所属・役職・氏名、電話番号、メールアドレス、希望する実施方法（対面・WEB）、参加希望日時（複数候補）、参加予定人数、参加予定者の所属・役職・氏名、 ※参加希望日時は、「〇月〇日 午前」「〇月〇日 午後」等、複数の候補をご記載ください。

7. 留意事項

(1) 参加の取扱い

- ・本調査への参加実績は、今後、事業者公募等を実施する場合における参加要件や評価の対象とはなりません。また、本調査に参加しない場合であっても、事業者公募等への参加を妨げるものではありません。
- ・本調査における意見・提案等は今後の事業化検討の参考としますが、必ずしも事業条件や公募条件等に反映されるものではありません。

(2) 情報の取扱い

- ・本調査において市から非公表として提供された情報については、第三者に開示することなく、適切に管理してください。
- ・提出資料の著作権は参加事業者に帰属します。なお、提出された資料は返却しません。
- ・本調査において参加事業者から得られた情報は、本事業の検討以外の目的には使用しません。

(3) 費用負担

- ・本調査への参加に要する費用は、参加事業者の負担とします。

(4) 法的拘束力

- ・本調査における対話内容、意見・提案及び提出資料等は、いずれも法的拘束力を有するものではありません。

(5) 結果の公表

- ・本調査における参加事業者の名称、個別の対話内容、意見・提案及び提出資料等は、原則として公表しません。なお、今後の事業化検討や成果報告等において、参加事業者が特定されない形で調査結果の概要を使用する場合があります。

8. お問い合わせ・提出先

本調査に関するご質問や参加申込等については、調査主体である美作市産業政策部観光文化課へ電子メールにてご連絡いただき、調査支援の日本工営都市空間株式会社をCCに加えてください。

【調査主体】

美作市 産業政策部 観光文化課（担当：池田）

E-mail：kanko@city.mimasaka.lg.jp

T E L：0 8 6 8 - 7 2 - 6 6 9 3

【調査支援】

日本工営都市空間株式会社（担当：馬淵、今川）

E-mail：ml-mimasaka_smallconcess@n-koei.co.jp

T E L：0 6 - 6 3 7 6 - 0 5 5 3